

2024年10月11日

Hondaの中国現地法人である本田技研工業（中国）投資有限公司（本社：北京、総経理：五十嵐 雅行）は、現地時間2024年10月11日11:30（日本時間：12:30）に以下を発表しましたので、その内容をご案内いたします

中国で東風 Honda の新エネルギー車工場開所式を開催

Hondaの中国における四輪生産販売合弁会社である東風本田汽車有限公司（以下、東風Honda）は、新エネルギー車工場の稼働開始を記念し、湖北省武漢市において本日開所式を行いました。式典には湖北省武漢市政府関係者のほか、東風汽車集団股份有限公司より楊青 董事長、Hondaより取締役代表執行役社長 三部 敏宏、執行役常務 中国本部長の五十嵐 雅行らが出席しました。

東風Hondaの新エネルギー車工場は、Hondaとして初となる電気自動車（EV）専用の生産工場です。組み立て工程を中心に自動化比率を高めるとともに、工場内における各工程の品質・稼働データを連携することで、高効率なEV生産ラインを実現しました。またプレス工程においては、立体倉庫の導入と部品搬送の自動化により、Hondaとして初めてプレス工程での物流要員ゼロ化を実現しています。

環境面においては、効率的な採光レイアウトによる消費電力の削減や、生産時に発生する熱エネルギーを暖房システムなどに活用することで、工場全体でのエネルギー消費を低減しています。さらにそれぞれのデータを連携することで、生産への影響を最小限に抑えながら消費電力を全体で最適化し、さらなる環境負荷の低減を目指しています。



東風 Honda 新エネルギー車工場

Honda は、「2050 年に Honda が関わる全ての製品と企業活動を通じたカーボンニュートラルの実現」というグローバルでの目標を掲げています。中国においては、2022 年に販売を開始した EV「e:N（イーエヌ）」シリーズに加え、2024 年 4 月に新たに投入を発表した次世代 EV「烨（yè：イエ）」シリーズもあわせて、2027 年までに 10 機種の Honda ブランド EV の投入を予定し、2035 年までに EV の販売比率 100%の達成を目指しています。

【本田技研工業株式会社 取締役代表執行役社長 三部 敏宏（みべ としひろ）のコメント】

「Honda として初となる EV 専用の生産工場が稼働し、開所式を無事に執り行えたことを大変うれしく思います。Honda はこの新工場を順調かつ安定的に運営し、中国のお客様へ高品質な EV を提供することで『喜びの拡大』を実現したいと考えています」

【東風本田汽車有限公司 概要】

設 立：2003 年 7 月

本社所在地：中国 湖北省武漢市

資 本 金：14 億 4,800 万 US ドル

出 資 比 率：東風汽車集团股份有限公司 50%、本田技研工業株式会社 40%、
本田技研工業（中国）投資有限公司 10%

代 表 者：渡邊 丈洋（総経理）

従 業 員 数：約 9,500 人（2024 年 10 月現在）

生 産 能 力：第一工場 約 24 万台／年
第三工場 約 24 万台／年

【東風本田汽車有限公司 新エネルギー車工場 概要】

所 在 地：中国 湖北省武漢市

生 産 能 力：約 12 万台／年

従 業 員 数：約 800 人（2024 年 10 月現在）

投 資 金 額：約 40 億元